

令和 7 年 3月定例会 一般質問
(通告書)

中城村議会

令和7年3月17日（月）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
大城 常良	1, 待機児童・待機学童ゼロへの取り組みを	①令和6年度の待機児童は21名でしたが、新年度に向けて行政・保育園・こども園が連携して待機児童をなくすため取り組んでいると思いますが、新年度の保育士採用状況及び、待機児童ゼロへの取り組みを伺います。 ②中小区域への認可学童クラブ増を要望し、公募中との答弁でしたがその後の進捗はどうか。また、学童クラブへの入所申請状況を伺います。	村長
	2, 小・中学校の不登校対策は	①不登校人数が令和4年44人・令和5年57人・令和6年10月までに46人でしたが、その中で中城南小・中城中が大半をしめているが原因は把握しているか。また、対策はとられているか。 ②フリースクールへ通っている児童・生徒の人数及び、スクールとの連携は密に行われているか。 ③いじめ件数については南小学校が多くを占めているがいじめの内容及び、改善に向けての取り組みを伺います。	教育長
	3, 水道水・地下水・農業用水のPFAS汚染の現状は	①水道水（PFAS）の直近の数値を伺います。 ②農業者にとって水は必要不可欠である、その上で農業用水及び、地下水のPFAS数値を行政としても把握しておく必要があると思うが村長の見解を伺います。	村長
	4, 施政方針より	防災体制整備事業について ①事業概要及び実施スケジュール等の作成はどうか。	村長
	5, (仮称)「ごさまるしえ」設置は	①「ごさまるしえ」の進捗状況を伺います。	村長
	(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

令和7年3月17日（月）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
新垣善功	学校給食費無償化について	県では、令和7年度から中学校の給食費の半額補助事業を実施することになっているが、当初は条件として残り半額については村負担しなければ補助金交付は受けられないとのことであったが、その後条件は撤廃されましたが、本村としては残りの半額負担は当然負担するものと考えていたと思いますが、村独自の半額補助を小学校にまわして半額補助を小学校まで拡大する考えはないか説明を求めます。	村長 教育長
	村内業者育成について	以前は、村の発注する工事については、指名競争入札を基本に受注業者を決めていたが、その際の業者は10社程で村内7、村外3の割合であった、最近は、15、6社指名し、しかも村内、村外の割合は5分、5分の状況で村内業者が受注することは厳しく、村内業者の割合を増やしてほしいとの声が以前からあり、又村商工会からも毎年地元優先要請があったが改善されてない状況で、今後村としてはどの様に考えているか、育成方策について説明を求めます。	村長
	带状疱疹ワクチン定期化の対応について	国は、令和7年4月から带状疱疹ワクチン定期化を始めるとしているが、実施主体は各自治体（市町村）とのことで、ワクチンの接種費用が高額のため、県内の何箇所かの自治体（市町村）では、独自の助成制度を設けるとの表明がされているが、本村としてはどの様に考えているか説明を求めます。	村長
(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。			

令和7年3月17日（月）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
新垣貞則	1. 久場区の環境整備	①久場賀武道線、電力変電所周辺の道路は沈下やガードレールが壊れて地すべりが発生しているが対策は。 ②久場真尻原・宇地真原は地すべりが発生して2月に工事を終了する予定が3月31日まで延長しているが理由は。今後の地すべり計画は。 ③久場前浜線周辺は、産業廃棄物や重機ヤード業者等が増えて、ユンボの騒音や粉塵が発生しているが対策は。 ④中城村第5次総合計画で中城モール周辺の海岸を活用して観光振興拠点とあるが、今後の観光振興取り組みは。	村長
	2. 中城村の施設整備	①登又の南伸道路は、登又区民の生活道路として利用しているが、舗装不足による道路の凹凸等があり、今後の道路整備計画について伺います。 ②民生委員児童委員が令和6年度児童の遊び場危険箇所を調査した所、危険個所の遊具が多いが遊具修繕の取り組みは。 ③コーポ久場崎下の海岸にオートバイ・ソファー等の不法投棄や「屋宜～久場まで」護岸に犬や猫の糞があるが対策は。 ④泊浜原線・津覇前浜線は、トラック等の車が往来しているが橋梁は老朽化しているが対策について伺います。	村長
	3. 学校環境整備	①長期化する食材・物価高騰など、子ども世帯の生活が困窮しているが、小・中学校の学校給食無料化する取り組みは。 ②吉の浦線は、生徒達の徒歩通学が増えているが、中城中横の仲眞司法書士前の交差点の交通安全対策の取り組みについて。 ③中城中校門前で生徒達や大人の朝挨拶運動を通じて活気溢れる学校にする取り組みについて伺います。	村長 教育長
(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。			

令和7年3月17日（月）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
安里清市	1, 令和7年度予算編成方針	① 予算編成方針の根幹を伺います。 ② 新村長としての村づくりにかける思いは、十分盛り込まれましたか。	村長
	2, 事務委託者の処遇改善を求む	① 令和6年9月議会に中城村事務委託者会代表より出されていた要望が採択されました。その後の当局の取り組みを伺います。 ② 委託料の人口割算定において1,000人までの単位で自治会ごとに異なっていることの根拠を伺います。 均等割り 141,400 円 （千人まで 26 円、ただし登又、北上原、南上原は 31 円、千人超え一人 23 円を加算） ③ 事務委託者の存在の重要性を伺います。	村長
	3, ランドセルの購入補助で負担軽減	① ランドセルの購入補助はできないか。 ② ランドセル以外のバッグも使用できる旨の広報を強化し、新入学児童の父母の負担感を減らすことは可能か、伺います。 ③ 令和6年度において、上記広報をされましたか。 ④ 新入学児童数 267 名×補助単価 諸物価の高騰の折であり、上限を設定し購入補助を行う時であります。	村長
	4, 村道新垣中央線の整備計画について	① 進捗状況と今後の整備計画を伺います。 ② 事業に関して、村内事業者の優先活用について、検討できますか。 ③ 平成30年12月5日受け付けの新垣とサンヒルズの両自治会長名での「道路整備要望書」の中で、サンヒルズタウンに係る側溝の整備についても実施要望をしています。付帯工事として取り組んでいただきたい。状況を伺います。	村長
	5, 戦後 80 周年記念事業	沖縄から全国に平和の尊さを発信します。 ① 仮称「中城村平和の日」事業の構想・概要を伺います。 ② 村民の参加形態はどう想定しますか。 ③ 県外への発信も必要だと思いますが、姉妹都市・兄弟都市などとの連携はできませんか。 ④ 村長の反戦平和にかかる思いを伺います。	村長
	(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

令和7年3月18日（火）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
小橋川恵美	1, 観光の取組について	2025 年 7 月に北部のやんばる地域に新しいテーマパーク『ジャングリア』がオープンするにあたり、沖縄県本島への観光客増加が期待され、本村も観光集客へはさらなる取組や長期的な計画が必要かと思いますが現状を伺う。 ① 本村の現在の課題はなにか ② 今後、長期的な計画はあるか？	村長
	2, 護佐丸くんキャラクターの活用について	今後、中城のヒーロー護佐丸くんの着ぐるみを活用して観光や地域振興を住民参加型のイベントなど、さまざまな方法でさらに活性化できると考えますが活用する考えはあるか伺います	村長
	3, 自治会加入率の現状と課題について	現在の自治会加入率について、どのような状況にあるか、その現状を把握されているか。また、加入率が低下している理由として考えられる課題は何か、お伺いします。	村長
	4, 平和の日の制定について	施政方針において、平和の日を制定することが明記されていますが、具体的にいつ頃、どのような施策を展開していく予定か伺います	村長
	(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

令和7年3月18日（火）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
金城 章	1, 新道路久場前浜線開通と道路行政	①宜野湾横断道路(東西道路)の進捗状況は。 ②西原バイパスの中城村区域の進捗はどうか。 ③久場前浜線開通に向けての進捗状況は。 又、久場前浜線より国道 329 号線の交差点の信号設置の計画はどうか。開通式を行う予定はあるか。 ④奥間南上線の進捗と工事完了予定はどうか。	村長
	2, 施政方針について	① 前村長より進めている中部広域都市計画への移行を目指すかと記されていますか。令和7年度中にどのような取組を考えているか。 ② 北中城村との共同のまちづくり計画を基に両村の土地利用計画及び立地適正化計画の策定に取り組むとあるが、どのような取り組みか。 ③ タウンセンター地区の位置付けと役場周辺地域の地区計画策定に取り組むとあるが許可は今年度に降りるか。 ④ 施政方針に観光施策が少ない本村の観光誘客増をどう考えているか。	村長
	3, 新小・中学校建設について	① 両小学校建設工事の進捗と変更等はどうか。 ② 新中学校建設の進捗状況はどうか。 それに合わせ周辺地域の整備計画の検討は行っているか。	村長
	4, 商業施設誘致の取組み	① 官民連携による商業施設誘致の進めかたと、どのような施設の誘致を考えているか。	村長
	(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

令和7年3月18日(火)

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手																																				
新垣修	1, 世界遺産 中城城跡・護 佐丸の活用 強化	中城村観光協会設立より7年目を迎え、中城村観光振興計画においては2027年令和9年度における観光客来訪者目標数を17万4千人、中城城跡入場者目標数値15万人へ目指す計画を掲げております。 入場者数に対する拝観料の推移 <table border="1"><caption>入場者数に対する拝観料の推移 (推定値)</caption><thead><tr><th>年度</th><th>入場者数 (千人)</th><th>拝観料 (千円)</th></tr></thead><tbody><tr><td>H25</td><td>120</td><td>32,000</td></tr><tr><td>H26</td><td>120</td><td>32,000</td></tr><tr><td>H27</td><td>135</td><td>34,000</td></tr><tr><td>H28</td><td>135</td><td>34,000</td></tr><tr><td>H29</td><td>125</td><td>35,000</td></tr><tr><td>H30</td><td>115</td><td>34,000</td></tr><tr><td>R1</td><td>120</td><td>35,000</td></tr><tr><td>R2</td><td>35</td><td>10,000</td></tr><tr><td>R3</td><td>35</td><td>9,000</td></tr><tr><td>R4</td><td>95</td><td>25,000</td></tr><tr><td>R5</td><td>100</td><td>30,000</td></tr></tbody></table> 過去11年間の入場者数と収入総額を示す表を添付しました。 観光協会設立後、コロナ期間も有りますが入場者数は10万人にも程遠い状況にあります。観光産業の観点から見ると、設立以前の城跡を積極的に活用した取組が経済的効果の波及に繋がっていたのではと捉えます。そこで城跡入場者関連・観光費関連に関して - 平成28年とR5年の中城城跡に関わる施設使用料、管理協負担金観光協会補助金、職員給等概算での収支を伺います。 - 拝観料は管理する両村にとって増やすことは財源収益に繋がる事から連携して取り組まなければならない課題だと思います。観光協会も含めて入場者数を増やす取組み等の協議を行っているのか伺います。あるいはすでに取組んでいる事例等があればその内容詳細を伺います。 - 施政方針に有ります観光客受け入れ態勢の強化について多角的な方向からの受入強化体制が必要だと思いますが、城跡の今後の観光受入の対応策につてどのような策を考えているのか伺います - 情報発信の充実についても触れておりますが、どのような情報媒体を強化連携させていくのかその策について伺います。	年度	入場者数 (千人)	拝観料 (千円)	H25	120	32,000	H26	120	32,000	H27	135	34,000	H28	135	34,000	H29	125	35,000	H30	115	34,000	R1	120	35,000	R2	35	10,000	R3	35	9,000	R4	95	25,000	R5	100	30,000	村長
	年度	入場者数 (千人)	拝観料 (千円)																																				
H25	120	32,000																																					
H26	120	32,000																																					
H27	135	34,000																																					
H28	135	34,000																																					
H29	125	35,000																																					
H30	115	34,000																																					
R1	120	35,000																																					
R2	35	10,000																																					
R3	35	9,000																																					
R4	95	25,000																																					
R5	100	30,000																																					
2, 商工会と 観光PR	- 中城村操業支援事業計画が国に認定されたとありますが、具体的にどのような内容なのか詳細を伺います。 - 中城村をPRするパッケージや・紙袋等(護佐丸くんキャラクター・城跡・中城の全景写真等)を題材にして土産用に商工会を通して作成できればPR活用につながるのではと考えるが検討の余地を伺う。 - 本村のPR用リーフレット等に関して担当課としてどのように捉えているのか伺います。	村長																																					
(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。																																							

令和7年3月18日(火)

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
桃原 清	1, 中部広域移行	①村長は、多くの村民が望んでいると思われる那覇広域都市計画区域から、中部広域都市計画区域への移行について推し進めるとしているが、その推進状況について伺います。	村長
	2, 南上原地区への交番設置	①南上原の交番設置については、前村長時代に宜野湾警察署に出向いたり、少し進展している様な時期もあったが、その後は進展が見受けられない。現在の進捗状況について伺います。	村長
	3, ごさマルシェ設置について	①ごさマルシェの進捗状況について伺います。	村長
	4, 姉妹都市協定締結の件	①今般、政務調査にて香川県善通寺市と徳島県板野町を訪問したところ、徳島県板野町より、是非、姉妹都市協定を締結したいとの申し出がありました。この件、前向きに検討して頂けないか伺います。	村長
	(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

令和7年3月19日（水）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
石原 昌雄	1, 地 域 交 通 計 画 の 進 捗 は	中城村における地域交通計画の策定が進められているがその進捗と村内にある課題について伺う。 ① 護佐丸バスは全字を通過しての利用は実現できるか。早朝ルートの見直しはできるか。 ② 各字でのバス停の増設はできるか。 ③ 潮垣線の津覇から安里間の護佐丸バスの運行は可能か。 ④ スクールバスも一般住民が利用できるようにするにはどのような申請があるか。 ⑤ 交通弱者や利用者の立場にもっと寄り添った交通計画にするには何が必要か。 ⑥ タウンセンター周辺の交通計画も考慮されるか。 ⑦ 観光客の一助となる城跡ルートは導入できるか。	村長
	2, 地 域 懇 談 会 要 望 事 項 の実現は	昨年7月に実施した地域懇談会での各字からの要望事項はどのように整理されているか伺う。 ①令和7年度の事業化や予算化は出来たか。 ②各字に公平に事業の計画は出来るか。	村長
	3, 南 上 原 地 区 へ の 交 番 所設置は	以前より安心安全なまちづくりに向けて南上原地区に交番所の設置要望があるがその進捗を伺う。 ①設置の時期はわかるか。 ②設置場所はどこか。	村長
(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。			

令和7年3月19日（水）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
新垣 博正	1, 農福連携の進捗状況は	農業と福祉の連携を検討する旨を表明されました。2月にトウモロコシ農家と障がい者が収穫時に働く場を提供する事が主な内容でした。その進捗状況についての報告を求めます。	村長
	2, 官民連携による商業施設の誘致について	(1) 誘致されるまでの約5年間は旧役場跡にあるプレハブ建屋を活用して「直売所」の開設めざして1月中に事業者を決定する旨を表明されましたが、進捗状況の報告を求めます。 (2) 近年の社会的情勢を鑑みると小規模小売業の経営は極めて困難な状況にあり代替案の検討も考慮する必要があるのではないかと思います。そこで提案ですが、創業者支援事業計画が国に認定された事が施政方針にも書かれており、同計画を積極的に推進する意味からも「インキュベーターオフィス」として同施設を無償で提供し商工会等と連携し起業家を育成していく考えはないか伺います。 (3) 2つ目の提案として中城中学校の体育館はまだまだ十分に使用できる状態であり有効利用する上からも商業施設に多世代交流、多機能な複合施設として活用する事が可能と考え通年使える「プール」に一部改装して継続使用出来ないか検討する余地はあると思います。所見を伺います。	村長
	3, 「中城村平和の日」制定について	(1) 日付がいまだに示させておりませんがそれはなぜですか。 (2) 戦後80年の節目の年であり特別な平和事業をされると考えておりましたが施政方針にも示されておりましたがそれはなぜですか。	村長
	4, ウォーリー与那嶺の功績を讃えて	“世界の なかぐすくんちゅ 中城人”の代表格である与那嶺要氏は「ウォーリー与那嶺」の名前で知られる日本プロ野球の選手である。明治時代に父は中城間切から10代で単身ハワイに移民、7人兄弟の次男として1925年マウイ島に生まれた2世である。野球とアメリカンフットボールの選手として活躍。フットボールでハワイ高校リーグでチームは優勝、与那嶺選手はMVPに選ばれ、卒業後は日系人初のアメフトメジャーリーグ、サンフランシスコ・フォーティナイナーズの選手として活躍した。1951年に読売巨人軍に入団し「野球を変えた男」として今でも日本の野球に革命をもたらした人として讃えられています。1994年には日本の野球殿堂入りを果たしている。唯一の県系人です。役場庁舎内に常設展示ブースを設置する考えはないか所見を伺います。	村長
	(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。		

令和7年3月19日（水）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
屋良 照枝	1, 施政方針 ゴミ減量化の 推進より	「ゴミの発生抑制や再利用、再資源化、適正なゴミの出し方などに対する意識の高揚に努め、生ゴミ堆肥化コンポストづくりの実施、生ごみ処理機等の購入に対する補助金の周知、草木等の植物ゴミの資源化に向けた仕組みづくりに取り組み、循環型社会の形成に努めてまいります。」 を受けて伺います。 ①公民館を活用し講師を招いて生ゴミを堆肥化するコンポスト講座を実施とあるが詳細を伺う。 ②草木等の食物ゴミの資源化に向けた仕組みづくりについて詳細を伺う。	村長
	2, 生きがい づくりにつ いて	ふれあい事業、いきいき体操は本村の地域づくりの活性化につながるものだと思います。去った3日に中城村社会福祉協議会主催による「中城村ふれあい事業ボランティア交流会」が実施されました。そのことをを受けて伺います。 ①参加された方々からの情報交換は、目的は果たされましたか。 ② ふれあい事業を運営する上での悩み、こまっていることはありますか。	村長
(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。			

令和7年3月19日（水）

質問者	質問事項	質問の内容	質問の相手
玉那覇登	1, 中城団地から国道329号線に下る階段について	中城団地から329号線に下る階段は、現在、隣接する開発工事で、土砂崩れを起こしているため通行止めになっている状況である。階段が通行止めであることで津覇小学校に通う小学生や中学生、社会人が奥間の砂販売交差点に迂回して倍以上の時間や体力を消費している。この状況へ村としての対応を伺います	村長
	2, 地震・津波に対する災害対策	2011年（平成23年）3月11日p m2:46三陸沖を震源とするマグニチュード9、震度7という日本観測史上最大規模の地震発生から12年が経過しました。又、昨年4月3日am8:58には台湾付近で発生したM7.7の地震により沖縄地方に津波警報が発令され避難のため多くの課題が浮彫にされました。今後30年以内に発生する確率が80%と言われる南海トラフ地震が発生した場合、県内に予想震度4、津波到達が最短50分になると沖縄気象台が予測を発表しています。先の発令時の課題も踏まえ避難に対する対応を伺います	村長
	3, セグロウリミバエ緊急防除について	セグロウリミバエが昨年3月に初めて名護市で確認されて以降、2月末時点で12市町村で捕殺や寄生が確認されている。まん延すると島外への出荷が出来なくなることによって生産者への打撃は大きく、また、家庭菜園も控えざるを得ないことになる。本村においても確認されていますが今後の対応を伺います	村長
	4, 農道の交通安全対策について	先月、潮垣線津覇寺の十字路で車が大破する交通事故が発生しました。幸いにも怪我人は出なかったものの危険な箇所である。道路標識や表示などの対策を伺います	村長
(注) 1 質問の要旨は、具体的に記載すること。 2 質問の相手は、村長、行政委員会の長又は、監査委員とする。			